

## 2020年度名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座の 受講申込数について

*Number of Applications for the 2020 Nagoya University of Arts Lifelong Learning  
Courses*

東條 文治 *TOJO Bunji*  
(人間発達学部)

### 1. はじめに

2020年は新型コロナウイルスの世界的なパンデミックにより、人々の移動や、人々が密集することが制約される事態となり、教育現場においても大きな影響を受けた、大変な年となった。名古屋芸術大学の2020年度生涯学習大学公開講座は、受講申し込みを締め切った段階で、感染状況を判断し、結果的に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで行うことができる1講座のみの開講となった。多くの講座が開講できなかったが、ほぼ例年同様の申し込みがあったことを記録し、大変な状況下でも、本学の生涯学習大学公開講座において、学びを求めてくださった地域の方々の熱意に感謝の意を記したい。

### 2. 講師登録の状況

感染者数の増加に伴い、2020年4月7日に緊急事態宣言が発出された。緊急事態措置を実施すべき区域として、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県が指定され、4月16日には緊急事態措置を実施すべき区域は、全国に拡大した。その後、5月14日に区域は、北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、京都府、大阪府及び兵庫県に縮小され、5月25日に全国的に緊急事態宣言が解除された。こういった状況と重なる時期である、4月1日から4月26日が、2020年度生涯学習大学公開講座の講師登録期間であった。

生涯学習講座の講師の募集要項には、「講師登録をいただいた場合も、新型コロナウイルス感染症等の社会情勢に鑑み、開講の中止もしくはスケジュール変更等を行うことがあります。あらかじめご了承くださいませようお願い致します。」という文章を、付け加えざるを得ない状況であった。開講時期が9～12月であり、事態の収束への期待もあったとみられ、例年並みの26講座について、講師登録をいただくことができた。新型コロナウイルスの影響で、本学の学生への授業開始も5月13日まで延期され、オンラインでの授業からスタートしている。

### 3. 受講者募集時の状況

6月26日には、生涯学習大学公開講座のパンフレットがほぼ完成し、8月21日締め切りとして、受講者の申し込みを開始することになった。5月下旬から6月中旬までは、新規感染者数が全国でも2桁程度に落ち着き、生涯学習大学公開講座の開始時期である9月には収束する可能性もあり、この時点で中止という判断はできなかった。そのため、パンフレットには「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応について」と題して、感染拡大状況によっては講座の開講を中止する可能性があることを明記することとし、その判断スケジュールを以下のように設定した。

- ①受講申込のメ切 → 8月21日、当日消印有効。
- ②講座開講／中止の判断 → 8月28日。
- ③受講料振込用紙もしくは中止・内容変更のお知らせの発送（大学） → 8/31・9/1
- ④受講料の振込（受講者） → 振込用紙到着後、一週間以内。
- ⑤受講案内書類の発送（大学） → 受講料振込確認後、随時。
- ⑥開講判断後に感染拡大が起こった場合、後期授業開始と同時に講座開講もしくは中止の判断を改めて行う。

### 4. 申し込み状況

7月に入ると、全国の新規感染者数が増加に転じ、8月7日をピーク（1605人）として第2波と呼ばれる感染拡大が起こった。受講申し込み締め切りの8月21日には、全国で1034人の新規感染者数があり、新型コロナウイルスの収束は、開講の9月までには難しいと考えられた。開講／中止の判断について、8月26日（全国新規感染者数903人）に生涯学習委員会のメンバーで、メールのやり取りを行い、8月28日（全国新規感染者数875人）に、生涯学習委員会による2020年度生涯学習大学公開講座の最終的な中止の判断を、学長に了承いただくこととなった。学長からのアドバイスもあり、オンラインで開講可能な講義系の1講座については、講師および受講者に速やかに連絡を取り、9月2日には、オンラインで開講することについて承諾を得た。

2020年度の名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座の申し込み者数は、表1に示すように例年とおおむね変わらない数であった。年齢分布や性別に関しても、極端な変化は見られなかった。高齢者は重症化のリスクが高いということが言われていたが、そういった影響もないようだ。申込期間がほぼ、第2波の立ち上がりからピークにかけてであったことを考慮すると、本学の生涯学習大学公開講座の受講への意欲がこのような状況下でも強い事を示す結果と考えられる。また、申込者の居住地域についての分布について表2に示したが、これも例年同様の分布と考えることができる。

表1：2018～2020年度生涯学習大学公開講座の受講申込者の年齢分布

| 年齢別   | 2018年度 |     |     | 2019年度 |     |     | 2020年度 |     |     |
|-------|--------|-----|-----|--------|-----|-----|--------|-----|-----|
|       | 男      | 女   | 計   | 男      | 女   | 計   | 男      | 女   | 計   |
| 10代未満 | 5      | 2   | 7   | 7      | 4   | 11  | 4      | 5   | 9   |
| 10代   | 5      | 4   | 9   | 3      | 4   | 7   | 2      | 0   | 2   |
| 20代   | 1      | 5   | 6   | 2      | 5   | 7   | 1      | 10  | 11  |
| 30代   | 0      | 9   | 9   | 1      | 8   | 9   | 0      | 9   | 9   |
| 40代   | 2      | 14  | 16  | 4      | 17  | 21  | 1      | 13  | 14  |
| 50代   | 2      | 24  | 26  | 1      | 15  | 16  | 3      | 20  | 23  |
| 60代   | 17     | 34  | 51  | 13     | 41  | 54  | 9      | 38  | 47  |
| 70代   | 17     | 31  | 48  | 16     | 20  | 36  | 13     | 26  | 39  |
| 80代   | 2      | 2   | 4   | 2      | 2   | 4   | 4      | 2   | 6   |
| 90代   | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0   |
| 不明    | 0      | 8   | 8   | 2      | 15  | 17  | 0      | 2   | 2   |
| 合計    | 51     | 133 | 184 | 51     | 131 | 182 | 37     | 125 | 162 |

表2：2018～2020年度生涯学習大学公開講座の受講申込者の地域分布

|        | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|--------|--------|--------|--------|
| 地区別    | 人数     | 人数     | 人数     |
| 北名古屋市  | 96     | 94     | 87     |
| 名古屋市   | 27     | 38     | 30     |
| 犬山市    | 1      | 0      | 0      |
| 一宮市    | 8      | 10     | 6      |
| 稲沢市    | 5      | 2      | 3      |
| 岩倉市    | 2      | 5      | 5      |
| 春日井市   | 5      | 4      | 6      |
| 清須市    | 3      | 0      | 0      |
| 江南市    | 6      | 5      | 6      |
| 小牧市    | 5      | 4      | 4      |
| 尾張旭市   | 0      | 0      | 0      |
| 丹羽郡    | 0      | 0      | 0      |
| 愛知県その他 | 13     | 10     | 6      |
| 岐阜県    | 6      | 5      | 8      |
| 三重県    | 7      | 5      | 1      |
| 合計     | 184    | 182    | 162    |

## 5. 来年度への展望

2020年度名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座が、オンライン1講座のみの開講となったことは非常に残念であるが、10月においても、新規感染者数が全国で3桁、愛知県で2桁の日が続く状況である本校執筆時からみて、実技を伴う対面で行わざるを得ない講座について中止の判断を行ったことは、正しい判断であったと考えることができる。本

学は総合芸術大学として、音楽、造形、絵画などを中心に、実技を伴う講座が多く、また人気も高い。一方で、実技系の内容はオンラインでは教えることが難しいものが多く、また道具や設備など大学でしか行えない内容も多い。また、オンラインであれば受講しないという受講生の判断や、オンライン環境が整っていない受講生がいる可能性についても考慮する必要がある。

来年度についても、感染状況によって開講／中止の判断が必要とされることを念頭に、準備する必要があるといえる。事前にオンラインでの講座開講が可能であるか、講師に確認を取り、募集時にオンラインでの受講となる可能性がある講座については、受講生に予め周知して募集するなど、何らかの対策を講じたい。特に、2020年度の生涯学習大学公開講座の受講を申し込んでいただいた方々に、より早く学びの場を提供したいという思いでいっぱいである。それまでに、新型コロナウイルス感染症の収束を期待したい。

#### 参考資料

- ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の概要。内閣官房ホームページ。URL：[https://corona.go.jp/news/news\\_20200421\\_70.html](https://corona.go.jp/news/news_20200421_70.html)
- ・新型コロナウイルス感染症まとめ。データ提供：JX 通信社／FASTALERT。URL：<https://hazard.yahoo.co.jp/article/20200207>